

科学研究費助成事業（国際情報発信強化） 中間評価

課題番号	251002	事業期間	平成 25 年度～平成 29 年度
取組の名称		団体名称	代表者名 (職名・氏名)
オープンアクセス化に向けた国際情報発信強化のための出版事業刷新とプロモーション促進		一般社団法人 日本核医学会	編集委員会委員長 絹谷 清剛
学術刊行物の名称			(略称)
Annals of Nuclear Medicine			ANM

【平成 27 年度 中間評価結果】

評価	評価基準
A+	当初計画を上回っており、かつ改善した評価指標による目標達成が見込まれる。
○ A	当初計画が達成されつつあり、今後の目標達成が見込まれる。
A-	当初計画より一部遅れは見られるが、概ね今後の目標達成が見込まれる。
B	今後の目標達成の見込みはあるが、経費の使用に問題があるため、経費の減額が適当である。
C	今後の目標達成が見込まれないため、取組の中止が適当である。
(評価意見)	
<p>学会として和文誌の見直しなどにより経費を削減し、その費用を活用して ANM 誌のオープンアクセス化の推進に取り組むことは高く評価できる。また、英文校閲や統計エディターにより論文の質を担保している点も評価できる。</p> <p>当初計画の評価指標はおおむね達成されているが、今後、年間何編の論文をオープンアクセス化するか、その選択方法などオープンアクセス化への取り組みについてより具体的な計画を策定し、それを着実に実施することにより ANM 誌による国際情報発信の強化が達成されることを期待する。</p>	